

## 第2回 苫小牧市中小企業振興審議会要旨

1 日 時 令和元年10月10日(木) 13:30~14:15

2 場 所 苫小牧市役所職員会館3階 304会議室

3 出 席

(1) 苫小牧市中小企業振興審議会委員

秋山委員、遠藤委員、太田委員、坂本委員、高橋委員、多田委員、  
平井委員、綿貫委員

※伊藤委員、尾崎委員、川島委員、須田委員、西山委員、吉川委員、  
渡辺委員は欠席

(2) 事務局(市)

産業経済部 : 金谷部長

産業振興室 : 望月室長

企業政策室 : 桜田室長

商業振興課 : 武田課長、長谷川主査、新田主査、朝倉主事

工業・雇用振興課 : 木澤課長、齋藤主査、佐藤主事、今井主事

## 4 概 要

(1) 開会

苫小牧市中小企業振興審議会開会(委員15名中8名出席、苫小牧市中小企業審議会規則第4条第2項の規程による審議会開催の定足数を満たしている)

(2) 議事

①第1回各部会の報告等について

○創業促進・事業承継部会 遠藤部会長より。

- ・創業も事業承継も、苫小牧市から事業者数を減らさないことを最終目標として、今後進めていきたいが、この2つの枠組みを一緒に考えるのは難しいのではないかと。
- ・太田委員が創業間もない女性が集まる会に参加しており、創業後数年経過してからどう進めていくべきか課題で上がっている実例があるとの事から、創業してからのフォローについても考えていけたら。

○人材確保・育成部会 秋山部会長より。

- ・企業の規模や業種によっても必要な施策が多様化し、国や道の統計を苫小牧の現状に当てはめて考えるのはなかなか難しい。
- ・収入や職場環境等、それぞれ重視する項目が多様化しており、施策でどこまでフォローできるか。
- ・雇用主の意識改革で、子育てをする女性も戦力として働ける職場環境の整備が大事。
- ・新卒者、離婚者、高齢者、女性、外国人雇用等、それぞれの立場で施策が必要になるだろうし、外国人雇用コンサルタントや人材育成、確保に係る総合的な窓口の必要性もあるのではないかと。

○販路拡大・需要開拓部会 坂本部長より。

- ・多数の施策がある中で、自社に関わりそうなものかピンと来るものが無いと情報を目にしないので、インパクトのある情報発信が必要。
- ・中小企業者や小規模事業者は、展示会や商談会といった大規模なものよりも、現状でいかに顧客を増やすかを鍵として、DM や SNS 活用することを考えるが、少人数で事業運営しているところが多く、手法としてはなかなか難しい。
- ・継続講座や講師も含めた複数人が集まって、話をしながら技術を習得できる場所があれば、活用できる。
- ・既存メニューが市内、市外向け、企業、個人向けを分布図で整理し、強みと弱みを見定め、次につなげていく。

-----質疑なし-----

②中小企業支援ポータルサイトについて

事務局より、支援情報の一元化による機関からの情報発信力の向上、各支援機関における情報共有の強化、中小企業においての情報収集力の向上を目的としたポータルサイト構築の案並びに他市参考事例である「ビズサポくしろ（釧路市）」「キタサポ（北九州市）」のレイアウトを参考にし、支援ジャンル毎で施策をまとめて、それぞれのリンク先に移動する構造とする案を説明。

その中で、目的別支援メニューのジャンル分けについて項目の追加、削除などの意見を集約したい事を伝え、11月11日までに商業振興課まで伝えてほしい旨を説明した。

-----質疑-----

○坂本委員

他市参考事例として釧路と北九州を選んだ理由は。

●事務局

シンプルで必要な情報が厳選されて載っているのがこの二つであった。

○坂本委員

釧路の「施策をさがす」ページには非常にわかりやすいアイコンがあるが、とまサポにはどう活かされるか。

●事務局

アイコンは非常にイメージしやすいイラストを使用し、やりたいことに着目した整理がされているこのスタイルをベースで構築していきたい。

○秋山委員

このホームページは苫小牧市のホームページから入る仕組みだが、釧路や北九州も同じ仕組みか。

●事務局

釧路や北九州は市のホームページとは別の入口を持っており、苫小牧も同様の仕組みを検討している。

○綿貫委員

ビズサポくしろとキタサポですが、現地の中小事業者にとって、なくてはならない物として頻繁に利用されているのか。

●事務局

釧路では認知度が高く、活用されているとの話を運用担当職員から聞いている。北九州は不明。

(3) 報告事項

①部会開催場所、次回審議会日程について

会長より、審議会終了後の各部会開催場所及び次回の審議会を12月25日に開催する旨の報告があった。

②部会の進め方について

事務局より、第4期の各部会の進め方について、第3期審議会報告書の課題、提案及び申し送り事項や、計画に掲載されている事業の進捗状況等を踏まえて、各部会がどのような工程で何を実現していくかを明らかにしていく議論の場という共通認識を持って、五つのステップを踏んでいくスケジュールの報告があった。

(4) その他

事務局より、10月下旬に福岡市、北九州市、宇部市にて、創業支援に関する先進事例の視察に行き、次の審議会でも内容報告すること、近々開催される販路拡大実務セミナー、キャッシュレス化応援フェア、事業承継セミナーの紹介があった。

-----意見-----

○秋山委員

先進事例の施策について、苫小牧と同規模の町の産業構造の違いだとか、創業後1年以内に60%が廃業している全国平均の数字がある中で、継続状況はどうなっているか一緒にリサーチ願いたい。

●事務局

創業のテーマと伴走体制もあわせて、報告したい。

(5) 閉会